

中核派 アピール

1970.5.14

日帝のカンボジア侵略の道=アジア会議参加^{拒対}反対!
米帝のカンボジア軍事侵略反対!

5.15 全国統一行動に賛成せよ!

すべての学友諸君♪

米帝のカンボジア侵略は、遂にアジア危機の最終局面に突入したことを示した。十数の部隊を投入し、B5を出動させ、北緯まで雨露させた今後のカンボジア作戦は、ベトナムに劣る勝利の展望を完全に失い、戦争の主導権を敵放棄線に奪われ戦局を有利に転換するキガタリをもたず、曲にそのような危機をのりきらんとするための絶望的戦火拡大としてなされた。このカンボジア侵略は、文字通り「死への帝国主義のメリハリ」として決定的に一步を歩み出したのだ。又、アメリカ帝国主義にとってさらには決定的なことには、国民的同意を全然とつけないものであるということなのである。

すでにアメリカでは、大学生を中心に爆発的反戦運動が高揚しており、ニクソンはまさに「レキブモリ」の極地に達している。

すべての学友諸君♪

今こそわれわれは、この情勢の緊迫化の中で、
に戸惑っている。我々は、いつまでもこの世界の侵
略を許しておることはできない。

アジア危機の玉骨壘の進捗の中、アジア唯の
帝国主義、日本帝国主義のアロレタリートアート
としていたに、このインドシナ反帝民衆解放と断
連帶し、自ら帝国主義を内部から打倒するヨリを期
織るのみが決定的に向かれているのだ。

この中で日帝は、ベトナム戦火の拡大を、積極的に支援し、日本のアジア侵略への道を、アジア会議参加に求めている。今や日米共同声明の具体的な行動として、アジア会議参加の道をみらいとしている。米帝のカンボジア侵略に、沖縄の基地を永々化し、日・ソ発達などをテコとして積極的にカタニしているのだ。

我々は徹頭徹尾、沖縄、安保体制のエスカレートとして、この侵略に対しヨリ夜がねばならない。五月斗争の任務を放棄し、六月安保決戦に備えし、何一つ展望をもちえない諸党派は、この侵略を、ベトナム革命勝利、インドシナ革命勝利、反帝統一戦線(インドシナ)を支持として、帝国主義内部のヨリを放棄し、(この時にあたる)反動的、排外主義的対応をもって自己を純化してきている。

これに心をえて、15日、全国反戦、全国全民主
は、全国統一行動として、日帝のアジア会議参加
の日、すべての大衆的総反戻を打ちあげるべく、
ヨリの方針を全日本の民衆に打ち出した。

ものはや一刻のゆうさもない。沖縄からのカンボ
ジア侵略を、日本人民の責任において、断じて許
してはならない。

すべての学友諸君♪

5.15斗争に終活起せよ♪

5月15日(金)

米軍のカンボジア侵略反対
日帝のアジア会議参加反対

全国統一行動

6時 / 一大限一扇町公園

カンボジア侵略地対抗! 六月安保決戦勝利!

5.22 中核派政治集会

5月22日(金) 15時半
大阪市立裕富公民館

報道「カンボジア侵略反対、5.22セミナー
講演会 副長 六月安保決戦勝利へ」
主催 講師 副長 今中元弘
世界革命と、反席、反スタ世界革命聯盟
マル閣同 副長 村松英一

5/5